

# えんだより

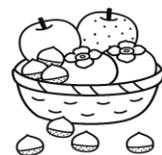
R6. 10

10月になりました。今年はいつまでも暑いですね。  
 今週は、運動会があります。参加するのはたいようぐみ・つきぐみ・ほしぐみの大きいクラスですが、跳び箱や鉄棒、玉入れなどをしている姿を見て小さいクラスの子どもたちも遊戯室に行ってお楽しみしています。  
 また、畑のさつまいも気になってくる季節になりました。天気を見ながら収穫の時期を考えたいと思います。収穫してから少し熟成させ、甘くなったところに焼き芋会をしようと思います。スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋を楽しみたいですね。

## 10月の予定

リハーサルは9:30～11:30に行います。保育園には8:45までに登園してください。

|                 |  |
|-----------------|--|
| 2日(水)           | 運動会リハーサル(たいよう・つき・ほし)                               |
| 3日(木)～4日(金)     | 絵本貸出日(ほし)  |
| 3日(木)           | さわやか大作戦の話(たいよう・つき・ほし:看護師より)                        |
| 4日(金)           | 運動会リハーサル(たいよう・つき)                                  |
| 5日(土)           | 運動会(たいようぐみ・つきぐみ・ほしぐみ)<br>※運動会についての詳細はおたよりをご確認ください。 |
| 7日(月)           | 内科健診(12:30～)                                       |
| 7日(月)～11日(金)    | さわやか大作戦  |
| 9日(水)           | 英語(9月予定分:今回からほしぐみも行います)                            |
| 10日(木)～11日(金)   | 絵本貸出日(にじ・しずく)                                      |
| 11日(金)          | ひだまり広場(保育園公開日)<br>ひかりクリーンデイ                        |
| 15日(火)～         | 身体測定の週   |
| 15日(火)          | 子どもケアの日  |
| 16日(水)          | 剣道   |
| 16日(水)～18日(金)   | 出雲西高校2年生保育実習(つき・ほし・そら)                             |
| 17日(木)          | 誕生会(秋刀魚焼き:たいよう・つき・ほし有志)                            |
| 18日(金)          | 親子遠足(たいよう・つき・ほし)                                   |
| 23日(水)または30日(水) | 英語   |
| 24日(木)          | お弁当の日  |
| 24日(木)～25日(金)   | 絵本貸し出しの日(たいよう・つき・そら※今月のみ)                          |
| 25日(金)          | 集金日  |
| 29日(火)          | 避難訓練(不審者対応)  |



～親の言葉100より～

泣き止まない子に「泣かないで！」というのは酷です。子どもが泣き出したとき「それくらいで泣かないの！」などとすぐに止めにかかる親がいます。泣く子にイライラして叱る親もいます。これだと子どもは自分の素直な感情を表現しないまま抑圧しなければなりません。子どもは泣くことで痛い、怖い、イヤだ、つらい、悔しい、悲しいといったさまざまな感情を表現し、その感情を解放しています。

抑え込まれた負の感情は消えることなく心の中に残り、大きなストレスとなって自己否定、人間不信、自分や他者への攻撃などの原因となることもあります。子どもが泣いたときは「痛かったね」「悔しかったね」と寄り添い感情を解放できるようにしてあげましょう。泣くことは、子どもの発達にとってとても大切なことなのです。

子どもは頑張ったことに結果が伴わないこともあります。まず、親が結果にこだわることをやめることです。結果にこだわっているとどうしても叱ったり愚痴を言ったりしてしまうからです。結果がでなかった子どもは十分悔しく思っています。例えば発表会で台詞を間違えてしまい、落ち込んでいたとします。その場合はすぐ共感します。「悔しいね」次に頑張っていたことを具体的に承認します。「でもママは〇〇ちゃんがお飯を食べた後に毎日一生懸命練習していたことを知っているよ」などです。最後に「ママは毎日練習している。〇〇ちゃんが素敵だと思ったよ」と親の気持ちを伝えます。子どもは頑張ったことを言語化してもらうことで自分の頑張りを再認識でき、自己肯定感が上がります。そして親の愛情を感じて親に対する信頼感が高まるのです。「もっとがんばったら間違えなかったのにね！」などは絶対に言わないようにしましょう。

～地域に貢献～

先日、「甲子園を振り返って～」という内容で出雲ケーブルテレビに大社高校の生徒たちが映っていて、将来の夢について語っているコーナーがありました。ほとんどの生徒が甲子園で地域の人に応援してもらった、その恩返しに地域のために働きたい、貢献したいと言っていて驚きました。私が高校生の時はそんなことを思っただろうか、自分のことばかりを考えていたような、、、、そんな気がします。

生徒たちが一致団結して「感謝」と口にした時に神様は応援するんだなと改めて思いました。将来の夢を語る生徒一人ひとりの目が輝いていてとても素敵で感動しました。

園長 筆

## おしらせ

先にお知らせしておりましたとおり、今月5日(土)の運動会は3歳児以上のクラスの参加ですので、3歳児未満のクラスはお休みとなります。今後、12月7日(土)の発表会(たいよう・つき・ほし・そら)、3月22日(土)の卒園式(たいよう・つき)がありますが、対象のクラス以外はお休みとなりますのでお知らせいたします。ご了承ください。